

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

鎮痒消炎剤 かゆみ・かぶれ・虫さされに

第②類医薬品

ラスキーヌ®S液

特 徴

- ・抗炎症成分（デキサメタゾン酢酸エステル）が「かゆみ・はれ・赤み」を抑えます。
- ・かゆみ止め成分（ジフェンヒドラミン塩酸塩）が「かゆみ」の原因物質（ヒスタミン）のはたらきをしっかりブロックします。
- ・殺菌成分（イソプロピルメチルフェノール）が患部を殺菌消毒します。
- ・べたつかず、清涼感のある速乾性液剤です。
- ・手を汚さず塗れるスポンジノズルです。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）

1. 次の部位には使用しないこと

- (1)水痘（水ぼうそう）、みずむし・たむし等又は化膿している患部。
- (2)創傷面、目の周囲、粘膜等。

2. 顔面には、広範囲に使用しないこと

3. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4)患部が広範囲の人。
- (5)湿潤やただれのひどい人。

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
皮膚（患部）	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

皮膚炎、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん

こんなときに・・・



繊維刺激のカユミ



虫さされによる
カユミ・炎症



カサカサ肌による
カユミ

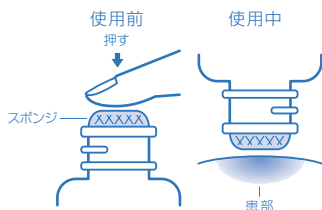


下着のしめつけに
よるカユミ・かぶれ

用法・用量

1 日数回、適量を患部に塗布してください。

〔容器の使用法〕



- 使用に際しあらかじめ容器を上に向けて、スポンジ中央部を手の指等で押すなどして中の空気を抜いてください（暑い時期、温度の高い場所に置かれた場合又は内溶液が少なくなった場合等に、内圧が高まり液が多くでることがありますので、これを防ぐためです）。
- 使用する時は容器を下向き又は斜めにして患部に軽く押しあてて塗布してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (2)目に入らないよう注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。
- (3)外用にのみ使用すること。

成分（100mL中）

成分	含量	はたらき
デキサメタゾン酢酸エステル	0.025g	痛みやはれなどの炎症を抑える。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	1.0g	かゆみを抑える。
l-メントール	3.5g	清涼感を与え、かゆみ・炎症を鎮める。
dl-カンフル	1.0g	清涼感を与え、炎症を鎮める。
イソプロピルメチルフェノール	0.1g	殺菌作用をあらわす。

添加物：ラウロマクロゴール、アジピン酸ジイソプロピル、プロピレングリコール、エタノール、クエン酸水和物、クエン酸ナトリウム水和物

〈成分に関連する注意〉

本剤はアルコールを含んでいるので、塗布時にしみることがある。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して立てて保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4)火気に近づけないこと。
- (5)本剤のついた手で、目や粘膜に触れないこと。
- (6)使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。また、開封後は使用期限内であっても、品質保持の点からなるべく速やかに使用すること。
- (7)本剤がメガネ、時計、アクセサリー等の金属類、化繊の衣類、プラスチック類、床や家具などの塗装面等にふれると変質することがあるので、付着しないように注意すること。

商品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局又は下記までお願いいたします。

前田薬品工業株式会社 〒930-0916 富山県富山市向新庄町一丁目18番47号

お客様相談室 電話：076-451-3731(代表)AM9：00～PM5：00(土日祝日を除く)